

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
5	身体障害者手帳の交付に関する事務

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

刈谷市は、身体障害者手帳の交付に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いに当たり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

刈谷市長

公表日

令和4年4月28日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	身体障害者手帳の交付に関する事務
②事務の概要	身体障害者福祉法に基づき身体障害者手帳の交付に関する事務を行い、以下の事務で特定個人情報を取り扱う。 (1)身体障害者手帳の交付の申請の受理に関する事務 (2)身体障害者手帳の再交付の申請の受理に関する事務 (3)身体障害者手帳の居住地又は氏名の変更の申請の受理に関する事務 (4)身体障害者手帳の返還の申請の受理に関する事務
③システムの名称	1 MCWEL障がい者システムV2 2 統合番号連携システム 3 中間サーバー
2. 特定個人情報ファイル名	
身体障害者手帳情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	1 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)第9条第1項及び別表第1の11の項 2 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第1の主務省令で定める事務を定める命令 第11条
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施する] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	1 番号法第19条第8号及び別表第2別表第2における情報提供の根拠 10、14、16、16の2、20、27、28、31、54、55、56の2、57、79、85の2、106、108、116の項 2 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第2の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 情報提供の根拠 9、11、12、12の2、14、20、21、22、28、29、30、31、42、43の4、53、55、59条の2の2
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	福祉健康部福祉総務課
②所属長の役職名	福祉総務課長
6. 他の評価実施機関	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	〒448-8501 刈谷市東陽町1丁目1番地 刈谷市役所福祉健康部福祉総務課 電話番号 0566-62-1208
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	〒448-8501 刈谷市東陽町1丁目1番地 刈谷市役所福祉健康部福祉総務課 電話番号 0566-62-1208

II しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1,000人以上1万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和4年4月18日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和4年4月18日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 [O]接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[O] 自己点検 [O] 内部監査 [] 外部監査	
9. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成28年3月30日	I-1-③システムの名称	1 障害福祉システム 2 統合番号連携システム 3 中間サーバー	1 身体障害者手帳システム 2 統合番号連携システム 3 中間サーバー	事後	
平成28年3月30日	I-4-②法令上の根拠	1 番号法第19条第7号及び別表第2 別表第2における情報提供の根拠 16、27、28、31、54、55、56の2、57、 79、106、116の項	1 番号法第19条第7号及び別表第2 別表第2における情報提供の根拠 16、27、28、31、54、55、56の2、57、 79、106、116の項 2 行政手続における特定の個人を識別する ための利用等に関する法律別表第2の主務 省令で定める事務及び情報を定める命令 情報提供の根拠 12、20、21、22、28、29、30、31、42、 53条	事後	
平成29年4月1日	I-5-② 所属長	福祉総務課長 近藤 敦人	福祉総務課長 小出 多恵子	事後	
平成30年4月1日	I-5-② 所属長	福祉総務課長 小出 多恵子	福祉総務課長 村口 文希	事後	
平成31年4月10日	I-4-① 実施の有無	実施する	実施しない	事後	
平成31年4月10日	I-4-② 法令上の根拠	1 番号法第19条第7号及び別表第2 別表第2における情報提供の根拠 16、27、28、31、54、55、56の2、57、 79、106、116の項 2 行政手続における特定の個人を識別する ための利用等に関する法律別表第2の主務 省令で定める事務及び情報を定める命令 情報提供の根拠 12、20、21、22、28、29、30、31、42、 53条	(削除)	事後	
平成31年4月10日	I-5-② 所属長の役職名	福祉総務課長 村口 文希	福祉総務課長	事後	様式の変更に伴う修正
平成31年4月10日	II-2 取扱者数	500人以上	500人未満	事後	
平成31年4月10日	IV リスク対策	(記載なし)	(項目を追加)	事後	様式の変更に伴う修正

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和4年4月28日	I-1-② 事務の概要	<p>身体障害者福祉法に基づき身体障害者手帳の交付に関する事務を行い、以下の事務で特定個人情報を取り扱う。</p> <p>(1)身体障害者手帳の交付の申請の受理、その申請に係る事実についての審査又はその申請に対する応答に関する事務</p> <p>(2)身体障害者手帳の返還に関する事務</p> <p>(3)身体障害者手帳交付台帳の整備に関する事務</p> <p>(4)氏名を変更したとき、若しくは居住地を移したときの届出の受理、その届出に係る事実についての審査又はその届出に対する応答に関する事務</p> <p>(5)身体障害者手帳の再交付に関する事務</p>	<p>身体障害者福祉法に基づき身体障害者手帳の交付に関する事務を行い、以下の事務で特定個人情報を取り扱う。</p> <p>(1)身体障害者手帳の交付の申請の受理に関する事務</p> <p>(2)身体障害者手帳の再交付の申請の受理に関する事務</p> <p>(3)身体障害者手帳の居住地又は氏名の変更の申請の受理に関する事務</p> <p>(4)身体障害者手帳の返還の申請の受理に関する事務</p>	事後	
令和4年4月28日	I-1-③ システムの名称	<p>1 身体障害者手帳システム</p> <p>2 統合番号連携システム</p> <p>3 中間サーバー</p>	<p>1 MCWEL障がい者システムV2</p> <p>2 統合番号連携システム</p> <p>3 中間サーバー</p>	事後	
令和4年4月28日	I-4-① 実施の有無	実施しない	実施する	事後	
令和4年4月28日	I-4-② 法令上の根拠		<p>1 番号法第19条第8号及び別表第2別表第2における情報提供の根拠</p> <p>10、14、16、16の2、20、27、28、31、54、55、56の2、57、79、85の2、106、108、116</p> <p>の項</p> <p>2 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第2の主務省令</p> <p>で定める事務及び情報を定める命令</p> <p>情報提供の根拠</p> <p>9、11、12、12の2、14、20、21、22、28、29、30、31、42、43の4、53、55、59条</p> <p>の2の2</p>	事後	
令和4年4月28日	IV-6 情報提供ネットワークシステムとの接続	[○]接続しない(提供)	<p>[]接続しない(提供)</p> <p>不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か</p> <p>十分である</p>	事後	